



定住自立圏形成協定書の
一部を変更する協定書



釜石市・大槌町



定住自立圏形成協定の一部を変更する協定書

平成 30 年 3 月 20 日に釜石市と大槌町との間で締結した定住自立圏形成協定の一部を変更する協定を次のとおり締結する。

別表を次のように改める。

別表

1 生活機能の強化に係る政策分野

(1) 医療

地域保健医療体制の充実	取組の内容	圏域住民が安心して保健医療サービスを受けることができるよう、圏域の医療機関等の連携を強化しながら、地域保健医療体制の充実に取り組む。
	釜石市の役割	休日夜間の救急医療体制の維持のため、関係機関等との調整及び支援を行うとともに、圏域の医療機関等に対し必要な支援を行うほか、切れ目のない医療・介護の提供体制の構築を推進するかまいし・おおつち医療情報ネットワークの運用に対し、必要な協力及び支援を行う。また、釜石医師会及び圏域の医療機関等と連携し、圏域における均衡ある各種予防接種の接種機会を確保する。
	大槌町の役割	休日夜間の救急医療体制の維持への協力及びかまいし・おおつち医療情報ネットワークの運用に対し、必要な協力及び支援を行う。また、釜石医師会及び圏域の医療機関等と連携し、圏域における均衡ある各種予防接種の接種機会を確保する。

(2) 福祉

総合的な子育て支援	取組の内容	次代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援するため、病後児や児童の預かりに係る環境整備のための施策など、子ども・子育て支援に取り組む。
-----------	-------	---

	釜石市の役割	病後児保育や子育て援助活動支援事業のサービスを提供することで圏域における保育環境の充実を図る。
	大槌町の役割	釜石市に立地する病後児保育や子育て援助活動支援事業のサービスを利用することで、保育環境の充実を図る。また、町内での子育て援助活動支援事業の拠点設置を目指す。
総合的な障がい者支援	取組の内容	障がい者が地域で安心して生活できるよう、支援体制の構築に取り組み、障がい者の自立と福祉の向上を図る。
	釜石市の役割	障がい者が地域で安心して生活できるように、障がい福祉サービスにおける圏域単位の総合調整や具体的な地域課題への取組等を行い、各種支援体制を整備する。
	大槌町の役割	障がい福祉サービスにおける総合調整や具体的な地域課題への取組等を行い、各種支援体制を整備する。
介護認定審査会の共同運営	取組の内容	介護保険法に規定する介護認定審査会を共同して設置する。
	釜石市の役割	要介護状態区分及び要支援状態区分を適切に審査するために、介護認定審査会の委員を選任するとともに、大槌町と共同で円滑な運営を行う。
	大槌町の役割	要介護状態区分及び要支援状態区分を適切に審査するために、釜石市と共同で介護認定審査会の円滑な運営を行う。

(3) 教育

公共施設の利用促進	取組の内容	圏域住民がより健康で文化的な生活を営むために、圏域にある体育施設や文化施設の利用促進を図る。
	釜石市の役割	釜石市が設置する体育施設や文化施設に関し、圏域の住民を対象とした利用促進策を図る。

	大槌町の役割	大槌町が設置する体育施設や文化施設に関し、圏域の住民を対象とした利用促進策を図る。
高等教育機関との連携による教育環境の充実	取組の内容	圏域内の高等教育機関との連携強化を図り、地域社会の発展、地域の将来を担う人材育成、学術の振興に向けた取組を推進する。
	釜石市の役割	釜石市の人的・知的資源を活用し、地域社会の発展、地域の将来を担う人材育成、学術の振興を図る。
	大槌町の役割	大槌町の人的・知的資源を活用し、地域社会の発展、地域の将来を担う人材育成、学術の振興を図る。

(4) 産業振興

中小企業の育成等による産業振興	取組の内容	産学官連携による企業の技術開発、事業再生等を促進し新たな産業や事業の創造を目指すとともに、地域の中小企業の育成に取り組む。
	釜石市の役割	地域企業、岩手大学等の学術機関、公益財団法人釜石・大槌地域産業育成センターによる産学官連携を推進し、持続可能な競争力のある産業の育成を図る。
	大槌町の役割	公益財団法人釜石・大槌地域産業育成センターによる産学官の連携の推進など、地域内企業連携の一層の促進を促し、持続可能な競争力のある産業の育成を図る。
観光の促進	取組の内容	圏域への観光客の周遊を促進するため、それぞれの観光資源等を活用した広域観光の取組を推進するとともに、特産品販売を通じた物産振興及び消費拡大並びに観光 PR の取組みを推進する。
	釜石市の役割	大槌町と連携して観光資源等を活用した観光客の誘導を図る。大槌町と連携して県外の物産展等に出展し特産品の消費拡大と観光 PR を図る。
	大槌町の役割	釜石市と連携して観光資源等を活用した観光客の誘導を図る。釜石市と連携して県外の物産展等に出展し特産品の消費拡大と観光 PR を図る。

（５）防災

防災訓練等による安全・安心の確保	取組の内容	再三にわたる津波や山林火災や風水害に見舞われ、その都度大きな被害を受けている釜石市及び大槌町において、事前防災、災害対応から再発防止に至るまで、連携した取組を実施し、住民の「安全と安心」を確保する。
	釜石市の役割	危機管理部門、釜石市消防団及び防災関係機関を通じて消防防災体制を整備し、圏域住民の安全・安心を確保する。
	大槌町の役割	危機管理部門、大槌町消防団及び防災関係機関を通じて消防防災体制を整備し、圏域住民の安全・安心を確保する。

（６）その他

消費生活センターの共同利用	取組の内容	圏域の消費者の消費生活における被害を防止し、安全を確保するため、釜石市消費生活センターを共同で運営する。
	釜石市の役割	消費生活センターを設置し、大槌町からの委託により圏域住民からの消費生活相談を実施する。
	大槌町の役割	釜石市へ委託することにより住民からの消費生活相談を実施する。

２ 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

（１）地域公共交通

鉄道運営支援	取組の内容	三陸鉄道は1984年（S59年）4月1日の開業から38年が経過したことから、持続的かつ安定的な運営を確保し、魅力ある鉄道を維持するため、沿線自治体との連携による利用促進等により、地域住民等の利用機会を創出し交流人口の拡大につなげる。
	釜石市の役割	釜石市内の駅を適切に保全し、企画列車等への誘客等、情報発信を積極的に行い、利用機会の創出と

		鉄道利用者の増加を図る。
	大槌町の役割	大槌町内の駅を適切に保全し、企画列車等への誘客等、情報発信を積極的に行い、利用機会の創出と鉄道利用者の増加を図る。

（２）地域内外の住民との交流・移住促進

移住・定住の促進	取組の内容	移住・定住を促進するため、婚活等のイベントを共同で開催する。
	釜石市の役割	圏域として移住・定住を促進するとともに、釜石市としてのPRを行う。
	大槌町の役割	圏域として移住・定住を促進するとともに、大槌町としてのPRを行う。

3 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

（１）人材育成

職員の人材育成	取組の内容	定住人口の促進を図るうえで圏域自治体が一体となって連携・協力することが必要で、釜石市と大槌町の職員が人材育成に関する施策を協力して実施することにより、圏域内の共通課題の解決、両市町の職員交流の促進、効率的かつ効果的な職員の人材育成を図る。
	釜石市の役割	大槌町と協力して合同研修等を企画実施し、職員のレベルアップを図る。
	大槌町の役割	釜石市と協力して合同研修等を企画実施し、職員のレベルアップを図る。

この協定の締結を証するため、本書2通を作成し、釜石市及び大槌町が記名押印の
うえ、各自その1通を保有する。

令和5年3月28日

釜石市

代表者 釜石市長

野田武則



大槌町

代表者 大槌町長

平野公三





釜石市イメージキャラクター
「かまりん」



大槌町キャラクターマーク
「おおちゃん」

